

令和7年度 新任研修（後期）を実施しました

職層研修「新任研修（後期）」を実施しました

特別区職員研修所では、9月1日から9月17日までの延べ12日間、令和7年度新任研修（後期）を実施し、15区3一部事務組合から2051名の研修生が受講しました。

本研修は、職務を遂行していく上で求められる効果的なコミュニケーションスキルや仕事を円滑に進めるための知識・能力を習得するとともに、研修生同士の意見交換等を通じて、実践力や意欲を高めることをねらいとしています。

このため研修生一人ひとりが自身の職場での人間関係や仕事の進め方を振り返り、実際の仕事等につなげられるよう、研修生同士で課題を共有し、解決に向けて取り組

研修カリキュラム	
1日目	2日目
職場のコミュニケーション ・話し方のポイント ・積極的な『傾聴』 ・相手の存在を認める『承認』 ・効果的な『質問』	仕事の進行管理 ・演習「講座を企画・実施する」
接遇 ・よりよい応対 ・クレーム対応 職場経験発表	「持寄事例」の課題解決に向けて研修のまとめ

組む実践的な事例討議等に重点をおいたカリキュラムとしています。

1日目の午前中は、話し方のポイントや積極的な傾聴、相手の存在を認める承認、効果的な質問といった良好な人間関係を築くためのコミュニケーションスキルを学びました。午後は、よりよい応対やクレーム対応、職場経験発表を通じて、午前中に学んだ内容の実践をしました。

2日目は、仕事を円滑に進めるための知識・能力の習得をねらいとし、講座企画に関する演習を行い、班ごとに企画内容、予算内訳、スケジュール管理等を具体的に考え、事業計画書の作成を模擬体験しました。「持寄事例」に基づいた課題解決では、5〜6人のグループで仕事に関する悩みや課題等を発表し、研修生同士の意見交換やクラスリーダーからの助言・提案により、課題の解決、克服に向けたヒントが得られる内容となりました。最後には、各自が課題解決に向けて決意表明を行いました。



班討議の様子

いずれのカリキュラムも研修生同士の活発な意見交換を行う様子が見られ、仕事を進める上で、

新たな視点や考えを得られる良い機会になったと思います。

今回の研修では、「クラスリーダー」として各区・一部事務組合より41名の方々に登壇いただき、新任職員の先輩として体験談を交えながら進行をしていただきました。研修生は、クラスリーダーの体験談やアドバイス等に真剣な眼差しで耳を傾けており、今後の職務遂行に活かすことのできる貴重な内容となったことと思います。



演習発表の様子

研修生からの感想・意見

参加した研修生からは、「コミュニケーションの効果的な取り方を学ぶことができました。効果的な言葉や企画の立て方など実践をとおして学べたことで身についたと感じています。」「様々な区の同期と出会えたことで、みんなが同じように悩みながら仕事をしていることを知れて自分も頑張ろうと思えました。」「班のメンバーの中で、様々な考え方や視点を共有しながら課題に取り組むことができ、とても勉強になりました。」「といった感想等が寄せられました。」

クラスリーダーからの感想・意見

「登壇いただいたクラスリーダーからは、「入庁して半年が経ち、他区の研修生同士が交流する機会はあまりないと思うので、研修生にとっても良い機会になったと思います。」「前向きに研修を受講している研修生を見て、組織づくりの大切さを改めて感じました。」「自分自身も勉強の機会になり、研修生の皆さんからエネルギーをいただきました。」「といった感想等が寄せられました。」

クラスリーダーの皆さんへ

「ご登壇いただいたクラスリーダーの皆さんは、職場で中心的な役割を担い大変お忙しいことと存じます。そのような中にもかかわらず、研修実施に向けてご尽力いただきましたこと、この場をお借りしてお礼申し上げます。」

研修生の皆さんへ

入庁してからの半年間、新しい環境の中で困難な状況や試練に直面しながらも少しずつ前に進んでこられたことかと思えます。今回の研修で学んだことや区を超えたつながりが、皆さんがさらに躍進する手助けになることを祈っています。これからの業務から更なる学びや気づきを得て、特別区の未来を担う職員として今後もご活躍できるように、心より応援しています。（特別区職員研修所）